（前頁の続き）

コダックブースでは、drupa2016で発表された次世代インクジェット技術「ULTRASTREAM」のラインヘッド開発のためにOEMパートナー向けに発売された「ULTRASTREAM Evaluation Kit」が展示されていた。

ULTRASTREAMは、Streamテクノロジーを活用した次世代インクジェットソリューション。コダック独自のコンティニアスインクジェットテクノロジーの価値を維持しつつ、OEMパートナー企業の印刷ソリューションに容易に統合できる優れた柔軟性をもつ。

ULTRASTREAMのパートナー企業には、富士機械工業や三菱重工印刷紙工機械など日本メーカーも名を連ねている。最初のULTRASTREAMソリューションは、2019年に製品化される予定。

ミヤコシのブースでは、技術展示として軟包装向けフルカラー水性インクジェットプリンター「MJP30AXF」を出品し、印刷デモを行った。同機は1200×1200dpiの高品質で印字幅は750mmまで対応。対象基材は、12μの薄手のフィルムから厚手のハードパッケージまで可能で、インラインコロナと印字品質と基材適応性を引き上げるインラインコーターを搭載し、幅広いメディアに対応。印刷ユニットは、KCMY+WWの構成で毎分100mの高速印刷を実現する。

高濃度と食品安全を実現する水性顔料インクを使用し、食品関係製品を含む軟包装パッケージの少量多品種を強力にサポートする最先端のデジタル印刷ソリューションとして提案した。今回の展示モデルでは、毎分70mでデモを披露した。

また、「MJP20AXW」は、フルカラー水性インクジェットプリンターで、業界最高クラスとなる1200×1200dpiの画質で毎分200mの超高速印刷を実現する。印刷品質と用紙適応性を引き上げるインラインコーターを搭載し、幅広いメディアに対応。また、高濃度かつ低コストの水性顔料インクで高品質の書籍、雑誌、商業印刷、ダイレクトマーケティング製品のための最適なデジタル印刷ソリューションを提案する。会場では、プライマー処理「有り」「無し」の2パターンの印刷実演を披露した。

花王ブースでは、VOCレス設計の水性インクジェット用顔料インク「LUNAJET（ルナジェット）」を紹介した。

水性インクジェット用顔料インク「LUNAJET（ルナジェット）」は、VOC（揮発性有機化合物）レス設計で、印刷工程で排出されるVOC量を抑制することで、印刷作業環境を改善するとともに、地球環境への負荷を低減する。花王独自の「顔料ナノ分散技術」を応用し、水性インクでありながら、フィルムや金属への印刷を可能としている。

同社ブースでは、「エコ・テクノロジカルソリューション」技術のひとつとして、LUNAJETを使った印刷ソリューションの紹介やLUNAJTEを搭載した印刷機によるデモも披露した。

エプソンは、シリーズ初のUV硬化インク搭載のデジタルラベル印刷機「L-6034VW」を紹介した。

L-6034VWは、Precision Core（プレシジョンコア）ラインヘッド搭載による印刷速度15m/分の高速かつ高画質印刷や、オペレーション工数を削減するさまざまな機能を搭載し、印刷プロセスの効率化に貢献する。

また、エプソンの日本国内向けデジタルラベル印刷機として初めて4色のUV硬化インクを搭載。各色のインク吐出ヘッドの隣に設置されたLEDライトにより、インク着弾後、素早く仮硬化させるとともにインク滴の広がりを抑え、小ポイントの文字もシャープな印刷を実現する。さらに、LEDライトを採用しているため熱に弱いフィルムなど、さまざまな基材に対応する。

VOYAGERの技術展示

ULTRASTREAM Evaluation Kit

MJP30AXF

MJP20AXW

L-6034VW

ルナジェット搭載プリンター

デジタル印刷ートナー編

日本HPブースでは、B2サイズ対応の高解像度イメージングシステムを採用した「HP Indigo 12000 HDデジタル印刷機」のデモを実施していた。

同機は、従来機であるIndigo 12000と比較して解像度が2倍となり、よりシャープかつ滑らかで微細な印刷が可能。ハイエンドの商業印刷や写真用途として活用できる。新しい高解像度イメージングシステムを採用し、水平方向に48本配置したレーザービームと最大2901piという高いスクリーン線数を使用している。

さらに今回は、同デジタル印刷機に搭載する新しいHP Indigo FMスクリーニング技術「HP Indigo HDFM mode」も発表し、世界に先駆けてデモを行った。

「HP Indigo HDFM mode」は、インキのドットをランダムに分布することでインキドット配置の正確さを向上させ、ロゼットパターンやモアレの発生を抑え、高精細画像やハーフトーンのテキストにシャープな印刷品質をもたらすもの。とくにプロフェッショナル写真や結婚式写真、カタログ、ポスター、招待状といった装飾的なテキストを使用するアプリケーションなどで効果を発揮する。

そのほかプレゼンテーションでは、LLK（ライトライトブラック）採用による効果やCMYを複数回印刷する「Color Up」といった機能を紹介していた。

コニカミノルタジャパンは、フラッグシップモデル「AccurioPress C6100」を出品した。

AccurioPress C6100は、新開発の「インテリジェントクオリティーオプティマイザー（IQ-501）」を搭載し、濃度管理、色調管理、表裏見当調整の自動化を実現し、今までのようなマニュアル測定や数値入力が不要。これにより、煩雑な出力調整作業をすることなく高品質な印刷が実現し、調整時間の短縮とオペレーターの技能差による調整時間のばらつき解消ができるため、印刷稼働率の大幅な向上に貢献する。

さらに展示モデルは、参考技術展示としてIQ-501の新機能「インライン自動検品システム」が搭載されていた。

ザイコンのブースでは、デジタル印刷機「Xeikon9800」を出品し、印刷実演を披露していた。

Xeikon9800は、5色/5色ワンパスデュプレックスロール給紙印刷を実現する上位モデル。最大印刷速度は21・5m/分で、用紙厚は40～350gsmまで対応する。

さらに同機は、ランニングコストダウンをコンセプトに開発されたQA-CDドライトナーを採用。QA-CDドライトナーは、CMYKに加え、RGB、エキストラマゼンタ、スーパーブラック、ホワイト、クリア（UV反射型）などを用意している。

リコージャパンは、カラープロダクションプリンターの新たなフラッグシップモデル「RICOH Pro C9210」を出品した。

同機は、オフセット印刷に迫る滑らかな高画質に加え、新技術スイング&シフト式レジストレーションにより、用紙の直角精度の影響を受けにくい、高い表裏見当精度を実現している。さらに、新技術IQCT for High Endにより、これまで高度なスキルをもったオペレーターが行っていた色味調整（キャリブレーション）や画像位置調整などの作業を、マシン内部に搭載したセンサーによって自動化するほか、印刷中の色変動を自動で抑制する新機能も搭載し、オペレーションの省力化と品質の安定化を両立している。

用紙対応力も前身機より大幅に向上しており、長尺用紙は片面1260mm、自動両面1030mmまで、紙厚は470g/平米まで対応している。

HP Indigo 12000 HD デジタル印刷機

AccurioPress C6100

Xeikon9800

RICOH Pro C9210

トムソンブレード・トムソン筋付罫
各種薄刃物・各種打抜刃
トムソン用部品一式・シーリング両刃
フォームミシン各種・消耗部品各種
（株）塚谷
大阪市天王寺区餌差町13番17号
TEL（06）6768－代表4525・4526
FAX（06）6768－7658

暑中お見舞い申し上げます

群馬県印刷工業組合
理事長 石川
副理事長 浦川
副理事長 杉浦
副理事長 佐藤
副理事長 小嶋
専務理事 内藤
常務理事 設楽
〒371-0846 群馬県前橋市元総社町六七 朝日印刷工業㈱内
電話〇二七（二八九）四二七〇

神奈川県印刷工業組合
理事長 江川
副理事長 大森
副理事長 中矢
副理事長 古木
副理事長 中川
〒220-0011 横浜市西区高島二―一―二〇
電話〇四五（四四一）四二二三
FAX〇四五（四五三）二三八三

京都府印刷工業組合
理事長 中西隆太郎
〒615-0064 京都市右京区西院久田町一番地 京都印刷会館内
TEL（〇七五）三一一―〇〇一〇
URL http://www.kyoinko.jp

大阪府印刷工業組合
理事長 作道孝行
〒534-0027 大阪市都島区中野町四―四―二 大阪印刷会館内
TEL（〇六）六三五三―三〇三五㈹
FAX（〇六）六三五二―二三六〇
http://www.osaka-pia.or.jp

兵庫県印刷工業組合
理事長 水落充
神戸市中央区下山手通五―五―一六
TEL（〇七八）三七一―三八五七㈹

広島県印刷工業組合
理事長 中本俊之
〒733-0035 広島市西区南観音一―一―二二
TEL（〇八二）二九三―〇九〇六
FAX（〇八二）二九三―〇九五四

東京都印刷工業組合
千代田支部
支部長 岩岡正哲
副支部長 宇田川裕孝
副支部長 前田剛宏
副支部長 秋元宏彰
副支部長 宮本修太郎
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三―二 ㈱千代田印刷会館内
電話〇三（三二九一）二五八〇
FAX〇三（三二九五）〇五五〇
http://www.chiyoda-p.com/

東京都正札シール印刷協同組合
理事長 田中浩一
〒110-0014 東京都台東区北上野二―二五―四
電話〇三（三八四四）八八二六
FAX〇三（五八二八）八七九七

関東グラビア協同組合
理事長 田口薫
〒130-0002 東京都墨田区業平一―二一―九 あさひ墨田ビル二F
電話〇三（三六二二）一八九五
FAX〇三（三六二二）一八一四

シール印刷大阪府協同組合
理事長 湯浅良昌
役員一同
〒537-0024 大阪市東成区東小橋一―一四―二八 日伸製作所ビル6階
TEL（〇六）六九七一―一五九一㈹
FAX（〇六）六九七一―一五九五

西日本スクリーン・デジタル印刷協同組合
理事長 西田勇一
副理事長 三崎屋義人
専務理事 中村清泰
〒593-8315 大阪府堺市西区菱木四丁二六七九―一
電話（〇七二）二六〇―五二三〇
FAX（〇七二）二六〇―五二三一

関西グラビア協同組合
理事長 竹下晋司
〒532-0003 大阪市淀川区宮原四―一―四五 新大阪八千代ビル八階
TEL（〇六）六八四二―七七六〇
FAX（〇六）六八四二―七七六一

大阪府製本工業組合
理事長 岡本城夫
大阪市中央区島之内一丁目三番二号
TEL（〇六）六二五二―七八五五
FAX（〇六）六二四四―一八六四
http://www.osakaseihon.or.jp/
E-mail:seihon@osaka.email.ne.jp

近畿印刷産業機材協同組合
理事長 坂本進
役員一同
〒537-0021 大阪市東成区東中本三―二―五
TEL（〇六）六九八一―二九三一
FAX（〇六）六九七二―八四六三

NOG・西日本オフ輪技術交流会
会長 中山進
役員一同
〒534-0027 大阪市都島区中野町四―四―二 印刷時報株式会社内
TEL（〇六）六三五八―一五六一
FAX（〇六）六三五八―一五六二

京都グラフィックコミュニケーションズ協同組合
㈲英進社　㈱幸伸
㈱キョウワンクス　㈲高橋写真製版　㈱豊和写真製版㈱
㈱KINSHA　㈱ティーアンドピー　㈱プリントパック
京都府向日市森本町野田三―一
株式会社プリントパック内
電話（〇七五）七五七―六七〇〇